



LED製品性能評価装置について説明を受ける照明メーカーの担当者ら＝徳島市

県工技センター

LEDの性能評価 最新装置 利用を 照明メーカーに説明会

徳島県立工業技術センター(徳島市)に2013年度新たに導入されたLED製品性能評価装置のデモンストレーションが21日、同センターであった。

県内外のLED照明メーカーの担当者ら約25人が参加。香川敏昌・電子技術担当課長が、LED製品が落電や静電気による異常高電圧を受けた場合の耐性を調べる「サージ試験システム」など3装置の特徴や使用方法を

説明した。

県内LED照明メーカーの担当者は「これまで関東の試験機関で行っていた電気用品安全法の適合性検査をセンターで受けられるようになった。経費節減につながっており、ありがたい」と話した。

宮地電機(高知市)など13社が最新のLED照明や有機EL照明を紹介する「LEDsフェア」も同時に開かれた。

(湯浅翔子)